

4月22日(水)

登校日における放送による校長講話 (10:00～、14:00～)

生徒の皆さん(おはようございます。こんにちは。)

臨時休業期間が5月6日まで延長となりました。生徒の皆さんもそうでしょうが、先生方も残念で仕方ありません。

今日は、久しぶりの登校ですが、時間差による登校で、全校生徒が一度に集まることもできません。皆さんは、その理由を理解していると思います。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「3つの密」つまり、密集になること、密閉された空間に長時間いること、密接に近くで会話をすること、この3つをできるだけ避けるということから、今日のような登校方法をとりました。今も、マスクをして、机はできるだけ離していると思います。換気もされていて、少し肌寒いでしょうか。今日の学校生活も残念ながら短くなりますので、私や担任の先生の話を中心して聴いて、理解するよう努めてください。

さて、新型コロナウイルス感染拡大の状況がさらに厳しくなっていることから、全国的に非常事態宣言が発令されました。この宣言は、これまで以上に外出を控え、手洗いすることや体温をはかることを習慣にして生活しなければならないですよ、と理解しなければなりません。外出を控え、手洗いをし、検温することは、皆さんの命、家族の命、そして社会全体を守るために私たち一人ひとり誰もができることですし、しっかりやらなければならないことです。少しでも早く、社会全体が元に戻り、普通に学校生活ができるようにするためにも、外出しない、手洗いや検温を習慣にするということは本当に大事なことになったのです。

外出ができない、友達とも遊べないというような生活ですから、ストレスがたまってしまうという人、悩みがあるという人もいます。そういう場合は、カウンセラーの先生に相談できますから、学校に伝えてください。それから、決して、SNSやゲームにのめりこんでしまわないよう、注意してください。

今だからこそ、学習や読書に時間を割いてほしいと思います。一冊の本が夢や目標を与えてくれる場合もあります。

現在の世界や日本の状況を新聞やテレビ報道でしっかりと見つめ、自

分で考えることも大事です。

この期間中に、命の大切さや、自分の夢や目標について一生懸命考えてみてください。そして、もし、夢や目標ができたなら、あるいは以前から持っているなら一歩でも半歩でも、1cmでも夢や目標に近づけるように努力しましょう。努力するとは具体的には、勉強をするということです。中学校の勉強は内容も、勉強の仕方もこれからの人生全てに影響します。勉強することが未来を変えます。以前にも話しましたが、皆さんが勉強することで未来が変わるのです。皆さん自身の未来、そして、社会の未来をよりよいものにつなげるのです。

部活動もできないことは、本当に悔しいですし、皆さんにとって本当につらい期間になっていると思います。でも、悔しいとばかり言っても仕方がないです。だから、この制限された条件で挑戦してみましよう。勉強だったら何時間勉強できるのか、部活動も基礎体力向上など、室内でできることがあれば、是非、挑戦してください。

皆さんのご家族にもいらっしゃると思いますが、今、この瞬間も、お医者さんや看護師さんなど、医療に従事されている皆さん、食料品や生活必需品の生産や販売、物流等に関係している皆さん、そのほか、警察や消防、福祉関係など、この緊急時に活躍されている方がたくさんいらっしゃることを忘れず、感謝しながら生活しなければなりません。その方々が一刻も早く通常業務に戻れるように私たちができること、しなければならぬことをしっかりやりましよう。

最後になりますが、万が一この臨時休業がさらに延長されるようなことになっても、決してくじけず、たくましい気力、強い心を今こそ身につける機会と考えて、この厳しい局面を皆さん、全員同じ思いで乗り越えましよう。皆さんが、臨時休業期間、健康的な生活を送り、学校生活ができるだけ早く再開できることを祈って、私の話を終わります。

それでは、これから、各教室で担任の先生方のお話をよく聴いてください。